

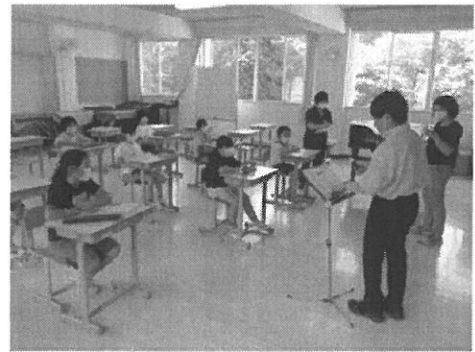
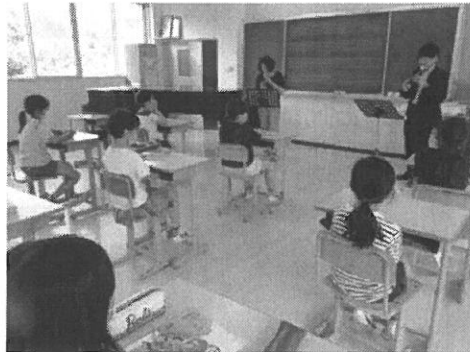


# 榎原チャレンジ! 一歩へ

下郷町立榎原小学校  
学校だより No.13  
令和2年 6月10日  
文責:校長 酒井 健

## ◇学校の教育活動には、子どもたちの「初めての出会い」がたくさんあります。

日々の学校生活や教育活動において、子どもたちには、「初めての出会い」がたくさんあります。先週の6月4日(木)は、3年生の子どもたちが初めて手にするソプラノリコーダーとの出会いの音楽の授業に、大野早苗先生と一緒に、少しおじゃまさせていただきました。3年生にとっては、初めてのリコーダーに触れて、心の中に「吹いてみたい」「きれいな音楽が演奏できるようになりたい」という思いや願いを膨らませていました。いくつかの曲を聴いてもらったり、リコーダーの歴史や種類、基本的な音の出し方などを伝えたりしました。子どもたちの、目をキラキラさせながらリコーダーを手にしている姿が、とても素敵でした。感染予防のために、3密・換気・マスク着用など、十分な配慮をしながらの授業でした。3年生の子どもたち!!きれいな音で、たくさんの曲を演奏できるようにがんばってくださいね。



他にも、学校には様々な「初めての出会い」があります。例えば、算数科で、2年生は「かけ算九九」、6年生は「分数のかけ算・わり算」と出会います。5年生は「家庭科の授業」が始まります。各教科の各単元・各題材で、様々な「人・もの・こと」と出会う子どもたちです。その「出会いの瞬間」を大切にしていくことで、物事に対して、興味・関心を高めて取り組んでいく、追究意欲を高めて取り組んでいく、そして自分の感性を高めていく・・・そのような子どもたちに育ててほしいと考えています。

## これからの学校生活についての疑問④



### ◆学校給食は、大丈夫？

学校給食は、児童生徒の健やかな育ちを支える重要な機能である一方、感染のリスクが高い活動であります。児童生徒等全員の食事の前後の手洗いを徹底することが大切です。飛沫を飛ばさないように、机を向かい合わせにしない、または会話を控えるなどの対応が必要です。

榎原小学校では、食事前後の手洗い、机はグループをつくらずに黒板側を向いたまま、食べる直前まで、食べ終えた直後にはマスクを着用する、会話をしない・・・等の対応を取っています。子どもたちにとって、このような制限のある中での給食となってしまう、窮屈な思いをさせてしまっていますが、感染予防としての対応であることにご理解とご協力をお願いします。

〔「学校の新しい生活様式」 文部科学省 〈5月22日付〉〕

### 校長のひとりごと

今年の学校運営ビジョンに新たに入れた言葉があります。

『「力強さ」「しなやかさ」「優しさ」「冷静さ」を備えた子どもたち』という言葉です。

困難を乗り越える「力強さ」、変化に対応できる「しなやかさ」、相手を深く理解する「優しさ」、先を見通して行動する「冷静さ」・・・私自身も備えもちたいと思う、人として大切な心構えであります。これからも、88名の子どもたちに、学年に応じてお話をしていきます。